

平成30年度実施施策に係る政策評価書

別紙2
(環境省30-18)

施策名	目標4-6 浄化槽の整備によるし尿及び雑排水の適正な処理					
施策の概要	環境保全上効果的である浄化槽の整備による生活排水対策を講ずる。					
達成すべき目標	人口分散地域等に最適な汚水処理施設整備である浄化槽の普及を行い、生活排水の適正な処理によって健全な水環境を確保する。					
施策の予算額・執行額等	区分	28年度	29年度	30年度	令和元年度	
	予算の状況 (百万円)	当初予算(a)	128	129	64	71
		補正予算(b)	0	0	60	0
		繰越し等(c)	0	0	60	
		合計(a+b+c)	128	129	124	
執行額(百万円)	128	113	64			
施策に関する内閣の重要政策(施政方針演説等のうち主なもの)	国土強靱化基本計画 廃棄物処理施設整備計画					

測定指標	浄化槽適正普及管理率 (%) = 合併浄化槽基数 × 11条検査率(合併) / 浄化槽 全数	基準値	実績値					目標値	達成
		〇年度	25年度	26年度	27年度	28年度	29年度	30年度	×
		24	26	27	28	29	40		
	年度ごとの目標値		—	36	38	39	39		

評価結果	目標達成度合いの測定結果	(各行政機関共通区分) ④進展が大きくない (判断根拠) 平成29年度の目標39%に対して、平成29年度の実績値は29%である。また、ここ数年の実績値は微増のため、現状のままでは平成30年度の目標値40%を達成することは困難である。
	施策の分析	—
	次期目標等への反映の方向性	【施策】 — 【測定指標】

学識経験を有する者の知見の活用	—
-----------------	---

政策評価を行う過程において使用した資料その他の情報	「平成24～29年度末の汚水処理人口普及状況について」(農林水産省、国土交通省、環境省調べ) 「平成25～30年度の浄化槽の指導普及に関する調査」(環境省調べ)
---------------------------	---

担当部局名	環境再生・資源循環局 廃棄物適正処理推進課 浄化槽推進室	作成責任者名 (※記入は任意)	浄化槽推進室長	政策評価実施時期	令和元年8月
-------	------------------------------------	--------------------	---------	----------	--------